

水源禅師法話集 107

(2019 年 4 月 27 日 山梨合宿 1 日目)

2019 年 6 月 9 日

一乗禅の会



虚空蔵菩薩像

目次

水源禪師法話

中国で発見された究極の経典.....	3
科学が発展すればお釈迦様の言われる時間帯を裏付ける.....	4
今の仏教は科学もお釈迦様の事も 同時に理解すべき時に来ている.....	5
虚空蔵菩薩様.....	6
達磨大師様の真影.....	7
「正法眼蔵」・全ての仏がお釈迦様を通して教えている.....	8
来るべき冬の時代の準備をしておく.....	9
お釈迦様の時間帯は今の物理学では到底理解できない時間帯.....	10
感謝とお礼を伝える.....	10
仏への帰依がなくても涅槃に達する事は可能か？.....	12
「神が全て許してくれる、私には責任がない」は大間違い.....	13
情報が遮断されると心の進化が出来ない.....	15
日本の法曹界が正法の座禅をし、 お釈迦様の時間帯を理解しなければ、.....	17
何が心を進化させるのか？慈悲・カルーナから始まる.....	18
ブッダに憧れるインド.....	19
阿耨多羅三藐三菩提が観える所まで.....	20
体験、行によってのみ経典もカルマの不思議さもわかる.....	23
智度論、中論について.....	25
完全に頭がやられてしまっている.....	26
私達は核戦争（大量絶滅）の時代に入っている.....	27
人間は必ず狂った事をする.....	28
金剛般若波羅密多経.....	29
ジャータカ物語 ～人に施し、恵みを与える家系～.....	32
修行しなければ解らないお経「達磨多羅禅経」.....	33

水源禪師法話

中国で発見された究極の經典

これは日本にはない經典で、中国の北京の 70 キロ郊外にあるお寺の中に、一万三千体くらいの石に書かれた經典で、これくらいの大きさです。その原本、見せましたけど。この經典を、皆が探しているというのは、ここに全ての唯心論と中論、中觀論、智度論、それから法相宗。

法相宗というのは、玄奘大師様がインドに行って、その經典を持ち帰って、法相宗が出来た。中国では消えましたが、日本には薬師寺、興福寺、それから東大寺も。これに皆、頼っているわけです。その中身というのは、現代科学を超える究極の事が書かれているわけです。アインシュタインが求めた時空の事、その秘密が、全てここにあるわけです。こっちのほうはアビダンマ、結局、パオセヤドー。ここは大体、大乘風に書かれているわけです。それも説明しなければなりません。

大乘もテーラワーダ（上座仏教）もヒーナヤーナ（小乗）もヴァジリヤーナ（密教）も、実は一体化しているわけです。この經典、ここから証明できます。全て皆さん、圈論ですね。沢山の方々が空論ばかりやっているわけです。この辺りは修行しなければ観えないようになっている。

これは日本の京都大学、高野山、大谷、龍谷大学、日本仏教協会とか、この經典を探しているわけです。これは「ない」と言われていた。これが「ある」と言われているチベットの經典が見つかって、ここが欲しかったのだけれど、ここがまだ見つかっていない。という、とても大切な所で、これを読むには法隨觀とそれから、達磨大師様の手法の空の世界を観なければ、理解出来ないようになっています。



經典を手に説明をされる水源師

科学が発展すればお釈迦様の言われる時間帯を裏付ける

これは、現代物理学で言えば、世界から 160 人の科学者がイタリアの大学で、キセオン・アイソトープ 124 ですね、この時空は 25 億×100 兆年という、単位分かります？今まで、この宇宙の大きさは 140 億年。ところが、25 億×100 兆年の時間帯でなければ、消滅しない物質があるから、全ての今までの理論が空論になってしまうわけです。

という事をお釈迦様は何回も言っておられます。自分の過去生とか宇宙の大きさや繋がり。科学が発展するという事はお釈迦さまの言う事を、実に裏付けている。それを直接言ってしまうと、私達の頭は狂ってしまっているから、逆にキチガイが言っているようになるけれども。物理学の最高の所が、今 25 億×100 兆年の時間帯がある事が分かり始めた。この宇宙の大きさ 140 億年でしよう？そういう物質があるわけないでしょう？

数式的にも、私達が分かっている数字の最高は、「無量大数」。10 の 68 乗なのですね。ところが、その上に、「不仮説不仮説転」という数字があるわけですね。不可思議ではなく、不仮説不仮説転という数字は、確か…10 の 105 乗だったかな？

で、黄河砂という数字があるでしょう？ガンジス川の砂を一つ一つ数えたら、10 の 53 乗だったかな？結局、私達の頭では分からないわけ、数字から何から。お釈迦様はその数字を使うわけです。「阿僧祇」というのは 10 の 55 乗。カルパになるわけ。「劫」。1 カルパは 56 億 7 千万×10 の 55 乗。でも、まだ足りない。この宇宙の発生から消滅の時間帯に比べたら。

ところが、私達は 5000 年の歴史、この違いたるや、もう、本当に白痴の大世界なわけです。あまりにも進化したものだから、一般の人が付いていけないわけです。でも、実は皆さん、それを解る力を持っている。人間だけではなく、ありとあらゆる生命体がそこに近づく事が出来ると。これまた、摩訶不思議な事で。絶対に否定せざるを得ないのだけれども。時間帯はお釈迦様がおっしゃられた時間帯。まだまだ足りない。

それが、今、世界最高の物理学者が 160 人集まって、日本も入っています。アメリカ、ドイツ。ありとあらゆる国の最高の人が、エクソン 124 アイソトープという物質、decay（崩壊）ですね。福島原発あるでしょう？（放射性物質の半減期）半分になるのに数万年かかるでしょう？4 万年とか。この物質は 25 億×100 兆年だから。この宇宙も無いし、何も無いのだけれど、お釈迦様は、「違います。その前も存在しています。」という事を言っている。

という時間帯の事がここに書かれていて、数学的にも誰も解析できない。未だに追跡しているけれど、解析出来ない所が、パッとここに書かれている。極

大と極小。極大があれば極小もある。時空が消えてしまうような事がちゃんと書かれている。空の世界に繋がっている。という事を三蔵法師、玄奘大師様が安慧菩薩様の訳をここに書いて。

今の仏教は科学もお釈迦様の言う事も同時に理解すべき時に来ている

これを見たら、結局、マハーヤーナもテーラワーダもヒーナヤーナもヴァジュラヤーナも全部、集極してしまうわけです。全てが。一切の何宗、何宗と別れた事が消滅してしまう事が書かれている。

ただし、これは頭では出来ない。日本仏教で、物理学でここを解る宗教家が居れば別だけど。この時間帯の話は、私が日本で初めて発表する事。実際はそうになっている。お釈迦さまもそう言っている。どっちも最高。ところが、日本は世界最高の仏教教学だけれども、全然この話が出ない。

結局、今の仏教は科学もお釈迦様の言う事も同時に理解しなければならない時に来ているのに、未だにこの経典すら見つかっていないわけです。どこにあるのか。でも、中国の山にまた埋められました。一万三千体の石に書かれて。それは、前の法話集でも言ったように、インドのネール首相が「金の重さで全部引き取りたい」と。一万三千トンくらい。「インドが買う」と。毛沢東が「否、それは私達の所へ置く」という中の非常に重要な経典です。ここからコピーしたものを、たまたま私が持っているわけです。

それで、丁度、皆さんがあまりにも進化したから。私も、もう少し勉強したいから、2年ほど山に入って遊ぼうかな（笑）と。後はもう、皆さん手を繋いで自主瞑想会、自主合宿に一緒に行けば、もう、ちゃんと見える所まで来ましたし。

非常に重要なディーパンカラ、大燃燈仏の時に、お釈迦様がスメナという名前で授記（予言）を受けたわけです。その授記を受けた経典は金剛般若波羅蜜多經。その中で須菩提様が、どのようにして阿耨多羅三藐三菩提を手にしたら良いかという質問が、この経典にあるから。そろそろ、こういう経典も発表する時間かなと思って。2年間の宿題ですね。

まあ、ゆっくり解説して10日間。いっぺんに解説すると消化不良を起こすから。大阪ではちょこっとだけ説明して。今度は本格的にゆっくりと説明しようかなと思って。まあ、そういう事で。

大阪では私の友人が、一乗禅の会がずっと瞑想会を出来るように一つのビルディングを自由に使えるようにしてくれました。だから、大阪でも合宿出来るし。私が居なくても。また、東京でも皆さんが二泊三日、ここに来られても良いし。やっぱり、こうして皆さんとやれば、仏界が応援してくれます。

虚空蔵菩薩様

Dさんには感謝致します。虚空蔵菩薩様がおいでになられて。虚空蔵菩薩様の時空体というのは、想像を絶します。でも、それを超える力を皆さん持っている。私達、生きとし生けるもの。これがまた、不思議な所。

【参加者】

大分、様になって来ています。

【水源師】

そうでしょう。スーッと変わり始めた。

【参加者】

さっきと違いますね。

【水源師】

入魂し始めた。皆さんで瞑想すれば増々、もう仏像ではなく、菩薩様が一緒に座られる。ま、そういう事で。



虚空蔵菩薩像

達磨大師様の真影

達磨大師様ですね。私が少林寺に上がって、達磨洞窟で座らせて頂きましたけれども、本当に異空間でしたね。そこは。その空間で座った時は。この世には無い時空に入れさせてもらって。そこには達磨石というのがあって、石に同じ顔が写っています。衣はないけれど、顔が、同じ顔です。

この意味は、慧可様がね、達磨大師様に「あなたは西から来て、もし、私に会わなかったら、ただの青い目の素浪人である」と言う事が書かれています。というこの詩。で、この絵は大英博物館にあって、韓国の偉いお坊さんが描き写した達磨大師様の絵で、少林寺に行けば、石に写っています。9年間座った。

まあ、座らせてもらえるかどうか分からないけど、そのお寺から 2〜3 時間、テクテクと上がれば、洞窟があるのですよ。私が行った時は、何故か比丘尼がずっと待っていて、観光客を全部追い返して、そこで座らせてくれました。

世にも不思議な人生の旅で。

「正法眼蔵」・全ての仏がお釈迦様を通して教えている

これは、正法眼蔵と言って、これは揚子江にあります。この下の小さい点が人間で。これは弥勒様です。弥勒ブツダが座っています。名前は「楽山」という所です。海通禪師・ハイドン スポーと中国語では言います。ウィキペディアでは違うように書かれていますけど。

そこに書かれている話では、その時代、海通禪師さまが、代官に「自分一人では造れない」と。そこの代官と言ったら、日本より大きい大地で、莫大な金を持つ王様ですね。代官は任命されますけど。「どうか、これを造りたいから、お布施してください」と。そしたら、追い返そうとしたわけですね。「じゃあ、お前の目をくり抜いたら造ってやる」と。その時に、ボンッと二つの目をくり抜いた。その代官は恐ろしくなって、「もし約束を守らなければ、地獄に落ちる」と。それで、この巨大な仏像が造られたのです。今は世界最大の大きさで。バーミヤン大仏よりも大きいわけですね。中国にあります。

という風に、昔の人は、如何にお釈迦様が偉大か、仏の教えが偉大かという事を解っているわけです。

さっき言ったように、今、キセオン・アイソトープ 124 が、25 億×100 兆の時間帯。その時間帯で消滅すると。物質が。という事は、宇宙は 140 億年前に出来た説明と合いません。この存在があり得ないわけですね。それが、今、ダークマターという宇宙のエネルギー体があると。それは一体何処から来たのか？となるわけです。

だから、お釈迦様が「黄河砂の砂の数×カルパ・劫」。1 カルパ=56 億 7 千万年×10 の 53 乗辺りかな。黄河砂のカルパでも、宇宙の時間帯はまだ続いているという事。これが、1 カ月前の話であったなら、空論になるわけですね。それが 4 月 25 日にネイチャーという雑誌で発表されたわけです。想像を絶する時間帯の物質が存在すると。その鍵を持っている方が、虚空蔵菩薩様なのです。

大日如来。マハーバイローチャナまたは毘盧遮那仏または盧遮那仏。盧遮那即毘盧遮那で、東大寺は盧遮那と言うけれども、毘盧遮那の事です。結局、名前がそういう風にサンスクリット語でそうになっているけれども、実はそのアバターはお釈迦様なのです。お釈迦様。だから、バーミヤンで巨大な仏像を造ったのは、お釈迦様の事。全ての仏がお釈迦様を通して教えているという。

偉大な事をちゃんと分かっていたわけです。ただ、私達は何も分からないから、あーだこーだと言って、未だに戦争をするわけですね。

来るべき冬の時代の準備をしておく

私も肩の荷が降りたというか、皆さんがここまで精進されて来たという事で。だから、これから天皇陛下様が非常に心配されているようだけれども、これからの日本の状況。でもね、心がしっかりした場合には、あなた方のバイブレーションで日本が良くなって行くから、余り心配しなくても良いと思います。こういう法話をしっかり読んで、ただ瞑想されて行けば。

世界的な経済の波が来るのは仕方のない事で、冬が今来るから仕方のない事なのです。いつまでも夏ばかりではない。その時期というだけで、自然の摂理だからね。ただ出来る事はちゃんとした家に籠って、薪をちゃんと持って冬の間、暖かく過ごすようにすれば大丈夫と。

ところが、一般の人はそういう事は考えないから、「あ〜冬が来た〜。隠れる所もない。吹雪が来た〜」まあ、そういう状態。ところが、私が何度も言っているように準備をしておけば、問題ないわけです。

今度私が二年間山に籠る所は、高度 2000 メートル、赤道直下。年がら年中同 0 じ温度で。非常に気持ちの良い、瞑想し易い場所。少し楽しもうかなと思っている。

というふうに準備しておけばね、いつでもまた、時間があれば、そこに行って修行もできるし。また、カナダは広大で、夏に日本から合宿に来られますけど、そういう風に場所を設定しておけばね、悠然と精進出来るわけですね。

今、そういう場所を用意しておかなければ、ここまで皆さんが進化したことが、無駄になってしまうわけですね。私としては、日本で本当に修行出来る場所があるのかという疑問があつてね。山があつてそこに入れば良いというものでもないし、と言うのは、人がいっぱい詰まって、行く場所もほとんどないと。大自然のエネルギーを受けるという風な、瞑想出来るという風な所があるのだろうけれども、場所を提供してくれる所はなかなか無いと思うのですよね。

そういう事で、皆さんが精進すれば、私もお釈迦様に対して少しは恩返しが出来るとかなあという事で。やはり、人生の最高の幸せは、この身でお釈迦様の教えに出会う事が出来たという。地位、名誉、金銭とか一切の事以上の事を頂いているという事です。

お釈迦様の時間帯は今の物理学では到底理解出来ない時間帯

さっきも言ったように、時間帯も、この宇宙の大きさと、「どうもこの現代物理学はおかしいな」と疑問に前々から思っていたら、やっぱりその通りで。お釈迦様の時間帯は、今の物理学には到底受け入れられない時間帯ですね、ところが、そっちの方に今向かっているわけですね。

特にこの宇宙は五次元で出来ていますから、四次元ではなく、五次元。お釈迦様が、「この宇宙の大きさはどのくらいですか？」と聞かれたら、「この地球を砂のように粉々にして、その数の大宇宙の数がある」と言っています。まあ、五次元の世界です。

現代物理学は未だ未だ幼稚で、法華経読めば、ありとあらゆる所に宇宙生命体があるわけです。進化して、滅びて、進化して、滅びて。その繰り返しだけです。

だから、如何にして仏界＝涅槃に入るかが、私達の宿題で、それに向かってありとあらゆる生命体が向かっている。ところが、それがなかなか。銀河が滅びてもそこに行けない。宇宙全体が滅びても行けないとか。

今、カクサンダーブッダ、コーナマガブッダ、カシャパブッダ、ゴードマブッダ、次に来られるのが、弥勒ブッダの後、NO.6 はノーブッダ。ナッシング。Nothingness というのは阿僧祇劫カルパの間、仏が出ないという事もあるわけですから。10 の 56 乗の時間帯。だから、ゴードマブッダの現在で、体感出来なかった場合には、結局、弥勒ブッダ様の法に出会えるようにして行けば、必ず行けるし。

もし、行けなくても、阿弥陀様の所へスーッと行ってしまえば、カクサンダーブッダの仏界に入って行けるから。阿弥陀様と言われて。もしもそうじゃなくても、虚空蔵菩薩様がここに居られるから、大安心。時空を超えて。もう、その世界におられるから。ま、そういう事ですね。

感謝とお礼を伝える

それから、皆さん、C さんに感謝、お礼をしてください。C さんが一乗禅の会からミャンマーへ行って、貧しい子や不幸な子に医療をして、一乗禅の会からお布施をしてくれました。という尊い事をお願いして、私達も高德を頂きますので、皆さんで感謝しましょう。

【参加者全員】

ありがとうございます。

【水源師】

それからDさんには一年間心を込めて、虚空蔵菩薩様がおいでになられて、とても私は感謝しております。皆さんもお礼申し上げます。

【参加者全員】

ありがとうございます。

【水源師】

本当に良く、虚空蔵菩薩様をお呼びして頂いて感謝致します。

この前、Cさんとお話ししてね、私の願いは仏国に何かお礼をしたいという事で、治療院とかそういうものを作りたいと願っているわけです。私も、小銭あるのですが、ま、今という事ではないのですが、Cさんに相談したら、ネパールに良い所があるみたいで。今は出来ないけれども、2、3年かかるか、4、5年かかるか。また、Cさんの協力なしでは出来ないし、皆さんも、もし、Cさんに協力して頂ければありがたいのです。場所は凄く良い所で、瞑想が凄くし易い所です。そうなれば良いなと思っています。



仏への帰依がなくても涅槃に達する事は可能か？

【参加者】

先生が法話集でおっしゃっていたのは、智慧が出て来るには、サダ＝お釈迦様への帰依と念の力と、それが重なって一緒になって智慧が出て来るとおっしゃられて、それが凄くピンと来て、瞑想が進むことがあったのですが。

例えば、ヒンドゥー教だとかいろいろ修行されている方っていますよね。でも、ブッダに帰依しているわけではないけれども、心を鍛えようとされている方達がいると思うのですよ。そういう方達は、涅槃に到達すること、仏界に入っていく事は可能なのでしょうか？遠い目で、そういう方がお亡くなりになって、来世で仏の教えに出会う可能性はあると思うのですが、結局、そういう方達は涅槃に直結すると言うか。可能なのでしょうか？

【水源師】

私の知っている限りでは、また、ジャータカ物語においても、想像を絶する時空です。千年、万年、の話ではなく。カシャパブッダからの間の時空の事を言っているわけですね。その間、特にインドは不思議な場所で、誰も彼もがタッサ、タサガタのタッサ。ナモータッサーと言うでしょ。タッサ。それを目指しているけれども、私の知っている限り、通過している方は、ゴータマ仏陀だけで、タサガタ＝如来、真如、この方しか私は知らない。つまり、天上天下唯我独尊。ただ私だけがちゃんと見えますよ。という事。

蔓がこう、周って行くでしょう？上から見たら左巻き、下から見たら右巻き。その中間に、私だけがただ一人、正解に見えるという事。だから、唯我独尊。まさにその通り。だから、ナモー、タッサーと。ガタを通過したのはお釈迦様しかいないから、涅槃に行く行かないと言っても。結局、私の体験上では、お釈迦様以外知らない。誰も彼もヒンズーでも涅槃を目指すけれども。タサガタは、私はお釈迦様 1 人しか知らない。

また、時空の問題もこれほど明快に言われた方はいないし、いろいろヒンズーの方の話を聞いても、ほとんどお釈迦様に近い事を言われていますね。特にウパニシャドというのは、山に一人で入って修行する事だから、ほとんど経典はないのです。

経典が無きが故に、ここまでお釈迦様は、ダンマヌパッサナー、チッタヌパッサナー、ヴェダナーヌパッサナー、カーヤヌパッサナーの教えを明快に発表された。そういう方はお釈迦様しかいない。

その時代に、全てのヒンズーのブラーミンの教えに反して、アンタッチャブル（不可触民）にもオープンして、女性にも教えたし。未だにここまで解放さ

れた大先生を私はゴータマ仏陀以外に知りません。

という事で、他の方々が涅槃とかそういう事を、言うのは言うのでしょうけども、実際にそこに到達されているかという事は、話を聞いても、やっぱり、的がずれていますね。

その様な方の仏教の話を聞いても、正法の勉強をしないで、ヒンズーのブラーミンの方法で話しているから、やっぱりボケています。

ジェイ・ラクハニ (Jay Lakhani) という方はケンブリッジ大学のヒンズーの教授で、非常に今のカースト制度、ブラーミンの方式を非常に否定しています。最も彼の崇めるのは、ゴータマ仏陀。やっぱり、すごいと。ヒンズーというのは、シーク教、仏教、ジャイナ教、ブラーミンこの 4 つだけ。全てまとめて、インドにある宗教で「ヒンズー」という事であって、何も特別な、ヨギ、座るだけがヒンズーではないのです。そう、はっきり言って人間界でヒンズー教の最高峰の方と言ってます。

そういう観点から、プラーナというのは、過去にいろんな修行をしたとか伝説の話が書かれているでしょう？それを読んでも、一番明確な解答を示してくれているのは、やはり、ゴータマブッダしかいないです。カシャパブッダからの間のこの時空、想像を絶する時空の間に。

「神が全て許してくれる、私には責任がない」は大間違い

ラーマヤーナを読んでも、神の中の戦いであって、人間界から離れている。そこで、ちょっとボケてしまいますね。何故かと言ったらね、神、神と言っても、非常に恐ろしい事が発生します。「神が私達を作ったから、私達が何をしても神が許してくれる」と。「私のやっている事は全て、神に作られてやっている事だから、一切、私には責任がない」と。

という事で (イスラム過激派の) 自爆も発生するし、他所の国に攻めて行っても、神から許しをもらうから OK と。ところが、宇宙の法則ではカルマという事があります。カルマは、良い事をすれば良い結果が出るけれど、悪い事をすれば悪い結果が出ると。連鎖反応の事。結局、色即是空空即是色のカルマの仕組みの中では、そういう事はあり得ないわけです。宇宙も出来ないし、全ての機械も動かない。という事は、神の名によって、神に祈れば飛行機も作ってくれるし、戦車も作ってくれるし、食事も天から降りてくるという話にならざるを得ない。ところが、実際にはならない。

私がアフガニスタンのカブールに行ったら、皆、累々と孤児がいる。そして、マーケットに行っても何時爆発するか分からない。戦乱で。「何の為に仏教を潰して、あなた達はムスリムになったのですか？」と聞いたら、「神が私達に素晴

らしい福を与えてくれる」と。「あなた達は兄弟同士で殺し合って、国がこうな
って、これが福なのですか？」と。「神の教えでは、兄弟同士殺し合うのは、第
一の掟で、絶対してはいけないと。ところが、殺しているでしょう。イスラム、
ユダヤ教、キリスト教、全て一神教ここに入ります。だから、あなた達はノン
ビリーバー（無神論者）神の名を使って神を信じていない」と。とても震えあ
がりました。

その後で、みんなで、大学の先生とか軍人の師団長とか、タリバンとかそう
いう人に出会って、歩けば出会うわけ。色々聞いてくるから、説明して。その
後、一週間後、私が出た後、平和に向かって走り始めました。

ところがやはり、欧米は植民地政策だから、それに反対する行動で、一生懸
命、何時までも戦いをさせるわけです。何故かと言ったら、アフガニスタンは
世界最大の麻薬を生産する国で、それがなければ、この資本主義は動かないわ
けです。実は、そういう仕組みなわけなのです。麻薬、麻薬と言っているけれ
ども、この事は 40～50 年、益々続いているわけです。撲滅、撲滅と言っている
けれど、益々続いている。

タリバンが発生して、千トン以上の麻薬があったのだけれど、それが 10 トン
くらいになって、西洋経済が潰れ始めたわけです。はっきり言って。逆の話。
何故かと言ったら、その大地はアフガニスタンの人の土地なわけです。その方
達が作らないと言ったら、どうします？社会が動かない。実際はそういう事な
のです。

ま、話がクルクル周りしましたが、この 涅槃に行くという仏の教え。結局、
ウパニシャッド、プラーナとか、ずーっとインドの本を読んでも、やっぱ
りボケてますね。神の名が入ってきて。そこが大問題。

ところが、カルマの法則というのは、ヒンズーでも知っている。そこがボケ
てしまうわけです。で、全てカルマ、カルマというわけですね。だから、「お前
の物を盗んだ。カルマだ。OK。」と。「じゃあ、お前のカルマを正す為に、警
察を呼ぶ」と言ったら、すぐ手を上げて(笑)。それもカルマでしょう？で、「す
みません」となるわけです。

神教の恐ろしさ恐ろしさはここに 있습니다。全て神が許してくれるし、神が
何とかしてくれると。でも、神もね、天界と地獄界があるわけです。良い事を
すれば天国に行くけど、悪い事をすれば地獄界に落ちるとなっているでしょ
う？それはカルマなわけですね。因縁、因果。ところが、一神教では、神から
頂いた命で、一代限り、天国か地獄かとなります。

一神の掟では、先祖を崇めない限りは、教会にも来られない、モスクにも来
られない。シナゴグ（ユダヤ教の会堂）にも来られないとちゃんと書かれて
いるわけです。

アフガニスタンの場合には、完全に仏像を壊したでしょう。「これは、あなたの先祖を崇めていないでしょう。モスクに入れないでしょう」と。明快でしょう。本当に壊している。という事を明快に言った後で、何か間違っているという事を、明快に分かっているわけです。

情報が遮断されると心の進化が出来ない

というのは情報が遮断されてしまっているから。今回も言ったように物理学の情報、皆さんに話したのはここにあるわけです。科学とか経済とか今まで法話集で言ったのは、ほとんど私達は情報を隔離されてしまっているから、心が進化出来ないわけです。だから、それを取り払う為に、私がいろんな話をしているわけです。ほとんどは、今の世はフェイクニュースで。全てフェイクニュースで成り立っているから。ガタガタなわけです。もう、西洋では若者が付いて行かない。歴史的に見ても何見ても、実情を見てみたら、何かおかしいと。悪いニュースは絶対に発表しないからね。本当の事は絶対に発表しない。

アメリカでは、アフガニスタンに行くという事は死を宣告されたようなものだから。頭が狂うか自殺するか。というのは、毎日、車で通っていて、ボーンと爆破されたらどうします？車に乗っていて、いつやられるか分からないのだから。

私も、アフガニスタンでホテルに泊まった時に、近くの内務省の役人六名がテロリストに銃殺されて、政府の方も撃ち合いをやって、夜は大砲の音がズグ〜！！と。花火の音じゃない。殺戮の音。それを聞いていたらやっぱり、頭おかしくなります。

私はこういう衣を着て行っても、誰一人敵対心はなく、尊敬して、いろいろ助けてくれますよ。ここ行ったら良いとか車呼んでくれたり、バス案内してくれたり。つまり、私達は皆一緒なわけです。情報を隔離されてしまっているから。

一時的なそういう所で生きて行くのは良いのだろうけれども、世界的な心で人間が進化するには、それは問題がありますね。エチオピアもそうです。アマゾンジャングルの土着の先住民達もその中では良いけれども、結局出たら、病気にやられたりとか。逆に盗賊が来て全部盗って行くとか。

2600年。お釈迦様の時代から今まで何も変わっていない。エチオピアの信仰心の深い正統キリスト教、その前はソロモン王、シバの女王で、正統ユダヤ教。エチオピアがここだけが本当の聖書を持っているわけです。あとは持っていないわけです。だから、エノック（Enoch）という重要なバイブルは、今から200年前にエチオピアで発見されたのです。その間、名前だけはあるけれど、この

経典（中国で発見された経典）みたいに無くなっているわけ。

という風に、非常に重要な信仰心の高い所でも、生老病死を目の当たりに見て来ました。人間の生きる苦しさ、病の苦しさ、老いる苦しさ、で、死を待つと。というのは、ちょうどお釈迦様の時代の、ニューシティというのですね、そこには、病人、生老病死を集めて、お釈迦様には絶対に見せないようにしたわけですね。全て若い、アメリカ映画みたいに。綺麗なそういう世界だけしか見せないわけですよ。ところが、そういう世界が街の中にあるわけです。小さい街の中にあるわけです。

私がエチオピアに行った時、若者が感銘して、私に「ぜひ、見てくれ」と。3人の老人が、体も動けない。死をじっと待っている。誰かが、お金や食べ物を恵む、それだけが生きがいで。隣に2人の老人が病気で。私よりうんと若いんだけど、私より20〜30年老けて見える。その目の前は、2ヶ月前に死人が出て、ドアが閉じている。左の家は1年前に死んで、あばら家になってゴミだらけ。まさに生老病死の世界が続いている。

ミャンマーでも、相当山奥まで行ったけれど、そういう世界は見えていない。確かにカンボジアもポルポトで非常に悲惨な目に合ったけれど、そういう現場には出会っていない。だから、如何に、法の在る国と無い国の違いですね。

エチオピアと言ったら、凄く信仰心の高い、聖ジョーンズ、聖ジョージと言ってね、聖者の国で、最高の聖者がいる、セイントがいる国でもそうなわけです。そこで、いろいろ話をして。イスラムも居るわけです。60%くらいがキリスト教で40%がイスラム教で。私が話をしたわけです。別々に。呼ばれるから。そうしたら、1週間後には、平和協定を結んで、戦いを止める方向に走りましたね。上の方の政治の力じゃなく、誰かそこに行って本当の事を話したら、何か響くようです。

だから、私がこういう衣でアジズアベバを一人で歩くでしょう？バス停とか。皆見ている。ジーっと。不思議な生き物が歩いていると(笑)。本当の事を知った瞬間に人間は変わって行きますね。

悪い悪いという事だけではないわけです。ただ、日本の現状は、本当の事を教えない隔離された世界で。これを取ってしまえば、一辺に良くなるのだけでも。何故かこれを続けて行くわけですね。

天皇陛下のお言葉を聞いたら、まさにこの事を心配していると思う。やはり、よく知っていますね。一国の国王。全てを統括される方が、これから代を若い人に譲るのだけれど。やっぱり、深く深く観ていますね。でも、どうにもならない状態。

日本の法曹界が正法の座禪をし、お釈迦様の時間帯を理解しなければ、

ここで日本の法曹界が本当に勉強したら、いっぺんに変わるけれど、その場所がない。観ていたら、この経典も何を意味するか分からないと思う。これはね、経学では絶対に到達できないエリアを書かれているから。

ただし、日本の法曹界の人が、正法の座禪、ボディダルマの正法の座禪をやった場合にはこれは、分かります。それから、パオのパオセヤドーの法随観をやれば、これが二つ一緒に何を書いているか明快に分かります。

この究極の、これが、日本では最高の法相宗、薬師寺、興福寺、東大寺。その時代の最高の教えがここに書かれています。でも、これを明快に解説した本も見た事はないし、話も聞いた事もないし。これが千年埋まってたまたま出て来たわけですね。で、私がたまたま手に入れて、今、発表している。

だから、その時が来たから、金剛般若波羅密多經の意味とその内容。如何にしてこれを克服して進むかという。到達する所がここにあるという事。

これは、数学的には、今、どの数学者も涎を流すくらい知りたい事が書かれている。と、又、解析出来ない事。つまり、宇宙人は知っているわけです。ゼロはないけど、ゼロポイントはあるという事がここにも書かれている。体験してしまえば明快に理解が出来ます。今の法曹界は数学も分かっていない。数字は阿僧祇劫、不可説不可説転とか不可思議とか不可思議不可思議とか数字はいっぱい持っているわけです。黄河砂とか。名前だけで。一体これが何を意味するのか。真剣に劫という時間帯は一体どういう事かも調べない。

お釈迦様は、カルパ=劫の時間帯は一辺 25.6 km の立方体に百年に一回、マスタードの種あるでしょう。小さい。菩提樹の種みたいな。それを 1 つ。それが一杯になった時が、一劫だというわけ。という事を計算すればいいわけです。ところが、あやふやな永遠というだけです。

でなければ、 25.6 km の立方体の山があって、百年に一回、絹でスーッと触って、それが全部なくなるという時間帯。

こう触って、原紙核と原子核が必ず触るでしょう？風に揺られても、スラッと、エレメント、原子核が少しはなくなるわけ、触る時。東京駅でも新宿駅でも見てみてください。人が歩いたら、石が凹んでくる。削って削って、その事。という時間帯の事をお釈迦様が言っている。悟りを開かれた仏というのは明快に分かっているわけです。

現代は、物理学の最高の方々が、やっと、その時間帯に近付いたわけです。器具を使って、世界から 160 人の科学者が集まって。日本も入っているけれど。25 億×100 兆の時間帯で、これが減ると。それにキセオン 1 2 4 アイソトープ

という名前を付けて。こういう事を言われた方は、お釈迦様以外にいます？「神が創った」それでお終いでしょう？説明していないでしょう？そこで私達の心が進化出来ない。それで、お釈迦様は全て説明して行きます。心を進化させるために。

何が心を進化させるのか？慈悲・カルーナから始まる

宇宙は心を進化させる何ものでもないわけです。じゃあ、何が進化させるか？という事は、結局、デバダッタが無量遠劫、お釈迦様を敵対して、殺そうとして何回も何回も悪い事ばかりしたでしょう？最後には大きな石を落として殺そうとしたわけです。で、自分も転げ落ちて、重傷を負って瀕死の状態にあったわけです。それをお釈迦様が、介抱したわけです。その時に、初めて、「ブッダン、サラナン、ガッチャーミー＝私はこれからあなたに永遠に帰依します」と。「ダンマン、サラナン、ガッチャーミー＝これから永遠にあなたの教えに従います」と。最後に「サンガン、サラナン、ガッチャーミー」と。

涙を流して。この世から去ったわけです。その時に初めて、何故言ったかといったら、お釈迦様の慈悲に出会ったわけ。慈悲＝カルーナ。ここから初めて仏道が始まって行くのです。

という風な心の進化。どれだけ偉くても、どれだけ頭が良くても力があっても、このカルーナに触れない事によって、結局永遠に無駄な時間を過ごして来たわけです。お釈迦様は、それですら、敵対する人を救ってしまうわけです。その違い。初めてカルーナに出会ったから。最後にはデバダッタでさえ、救われると。

カソリックの最高の所は、マリア様がいつでもジーザスを抱いているでしょう？あそこなのです。カルーナ。非常に似ています。ところが、皆、「神、神」インビジブルの神を願って、棚ボタで助けてくれると。大違いなわけ。そこが大違い。

結局、キリスト様はその昔、アシュア？アッシャーと言ったかな？全能の神という名前で、ミドルイースト（中東）からインドのムンバイに行って、そこのお寺で修行したわけですね。神のヒンズー。その時、インドでは仏教の最高のゴールデンタイムなわけです。で、結局、チベットの方に行って仏教を勉強したわけです。キリスト教の内容を見たら、チベット仏教と非常に良く似ています。

そこで、やっぱり、大切なことはマリア様が、子供のジーザスを抱いて、カルーナ、そこなわけです。

この世でただ二つだけ救済される宗教は仏教とキリスト教しかない。ここ

の事なのです。カルーナ。

メッタ、カルーナ、ムディター、ウペカー＝静寂ね。そういう事が涅槃に通じます。だから、メッタ。結婚して愛とかね、フォールインラブとか。それから慈悲への成長そういう風に設定されているわけです。

そこを通過してムディター。ムディターというのは、「阪神勝った！」そういうものじゃないわけです。「金メダル取った！」確かに近いけれど、それ以上の事。大歓喜の事で。その世界に到達して初めて、ベートーベンの第九の歓喜の世界が響いてくる。

誰も彼も持っている。ゴールドメダリストだけではない。ところが、ゴールドメダリストだけが出来ると。そうじゃない。それぞれの道によってそこに到達出来る。その前のカルーナ・慈悲が必要。カルーナでやればね、ゴールドメダリストにならないわけ。何が何でも一番にならなきゃいけないから(笑)。そこで、ちょっとポイントが狂ってしまう。

ブッダに憧れるインド

だから、インドの人が一番オリンピックに弱い(笑)。カルーナという凄い大世界に生きているものだから、何の為に？となってしまう。それだったら、涅槃のほうが良いとなっちゃう。

インドという国はやっぱり、ブッダを出す国だから、凄いわけですよ。今、インドでは、仏教ブームでね。ジェイ・ラクハニという方、ケンブリッジ大学の先生が、やっぱり「二千年前は、ブッダが居たから、インドのゴールデンタイムだった」とはっきり言っている。ゴールデンタイム。二年前にインドの人が、ヒンズーだった人が「私は仏教徒です。南無阿弥陀仏」と。えー！っと。

インドの buddha の映画を観たら、やっぱり、歴史のある文献の上に建っているから、非常に分かりやすかったです。あまりにも、インドに、ブッダに憧れたから、ネパールのルンビニの土地を取りたいとインドの人が言い出して、問題になったみたい。それくらい憧れてしまう。

という風に、目覚め始めているわけですね。知れば知るほど凄い方だと。ヒンズー教の大先生が、「今のヒンズー教は間違っている」と。「橋を見なさい、累々と乞食がいる」と。「これは、ヒンズーの教えではない」と。「金持ちは全ての金を与えなきゃいけない、これが、ヒンズー教である。これが、全然してないじゃないか。」と。だから、間違った教えがあるわけ。皆、星占いばかりやっている。これはヒンズー教ではない。と。はっきり言った。非常に仏教的な事を言っている。

阿耨多羅三藐三菩提の観える所まで

仏教の凄い所は、ナモータッサー、これくらい深い話がある。タサガタ、百千万億劫難遭遇、劫ですよ。劫。どれくらいの時間？難遭遇。何故、難遭遇かと言ったら、必ず、発生して崩壊するから。まず、発生する時間帯、非常に長い。で、次に安定する時間帯、次に崩壊が始まる時間帯、非常に長いカルパ、それから、全てが無くなる時間帯。

結局、カクサンダー、カーナマガ、カシャパ、ゴータマ、ミロク、その後ノ一ブツダの時間帯。避けられない。という想像を絶する宇宙の動き。宇宙の動きの本源は何かと言ったら、チッタ＝心＝コンシャスネス、ここから全て発生していると。

アビダンマ。だから、それを明快に分からなければ、この空＝スニャータとチッタの関係が分からない。ここ（中国で発見された経典）にちゃんと書かれている。

私が言った事を、一般の人に話せば、頭がクルクルして痛くなるから、何も考えないで座って下さい。と言うのはここなわけです。まず、世間一般常識を全て取った後で、だんだん分かってくるからです。

皆さんで手を繋ぎ合わせれば、阿耨多羅三藐三菩提の観える所まで来たから、私も大安心で。この10日間、ゆっくり、一番大事な金剛般若波羅密多經の中身を説明します。これはね、大乘では千二百人の比丘、比丘尼の前でお釈迦様が言ったと、祇園精舎じゃないのです。涅槃に入るクシナガラで、パリニルバーナの時に、最後の比丘が須菩提様なのです。異空時間で教えてもらった。この事。非常に、大切なお経です。だから、大乘が強くて。

その前にサティパターナを四人の比丘に教えたのです。異空時間で。それが、今の時間に会うように教えている。こういう風に。だから、お釈迦様は2600年の時空を超えてちゃんと見ているわけです。最後の正法がもう一回、返り咲く所です。

正法、弘法、戒律、布施、そして経典仏教、でまた正法。これは前正法、後正法、必ず前と後がある。今、後の正法に入っている。この時間帯で、もう一回しっかり、正法を学べば、ヴィパッサナー、止禅、観禅、サマタ、ヴィパッサナーあって、これが理解できる。

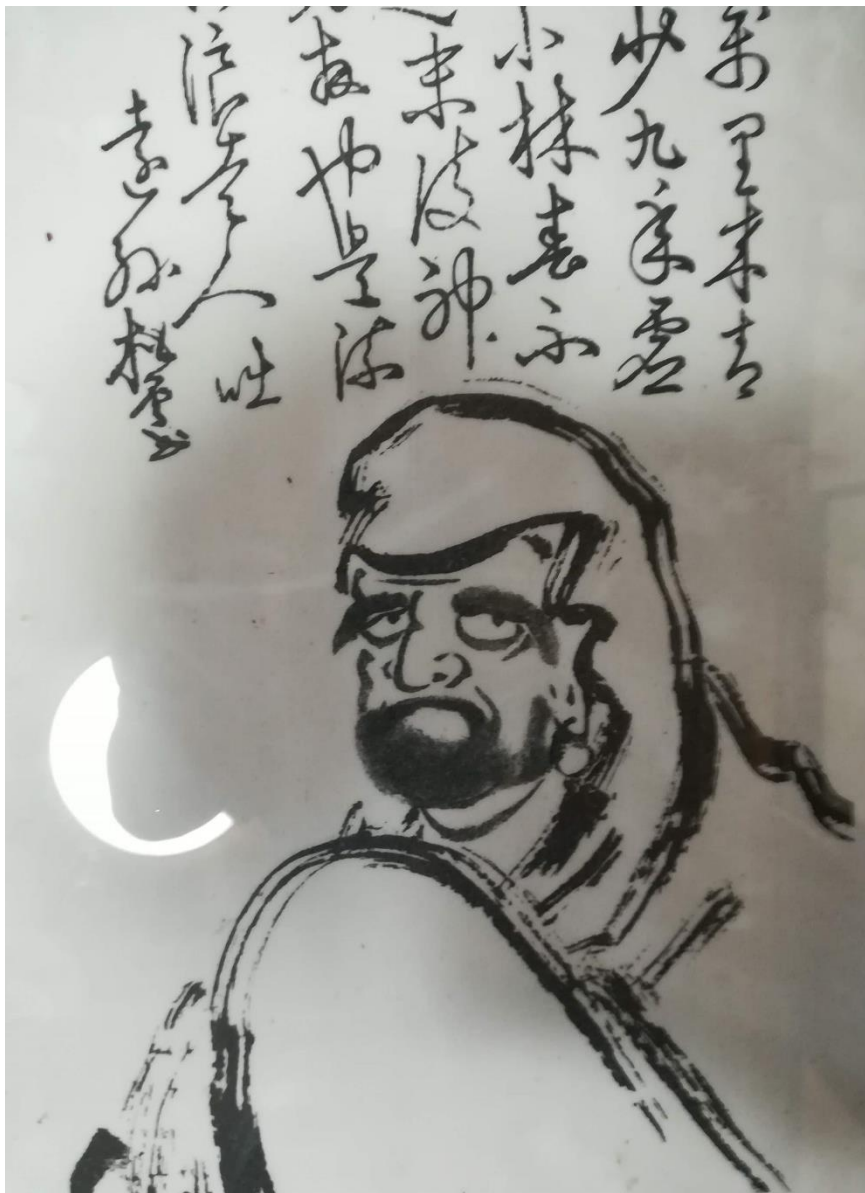
サマタは韓国の曹溪宗、まあ日本の曹洞宗、禅がちゃんと持っているわけです。臨済宗とか。達磨大師様から来て。

ヴィパッサナーは南伝でパオ、マハーシ、それからゴエンカ。がヴィパッサナーやっていますけど。四つ教えた中で、三つをミャンマーが持っていたわけですね。最後の一つ、結局、ボディダルマ様が中国に来て置いて、中国を通し

て韓国、日本、台湾と広がって、それからティックナットハンの北ベトナムに残っています。

チベット仏教も瞑想だけです。実際は。瞑想と問答。問答は若い子。ほとんど後は瞑想して行くだけ。瞑想無しには、経典が理解できないから。チベット仏教で一番大切な生と死の事を観たら、やっぱり（中国で発見された経典と）同じ事を書いていますね。同じ事言っています。一つも違いはないのです。ただ、一般の人は、「死の書」に憧れがあって。法随観をやれば、観えます。本を読んでも、頭の中だけで、実際の事とは大いに違うから。想像の世界になります。

ま、そういう事で。



達磨大師の真影

体験、行によってのみ、経典もカルマの不思議さもわかる

2009年に日本に来て、皆さんとお会いして、そして2019年。10年以上経って、皆さんが良くここまで来られて、とても、感銘を受けています。今まであまり、お経の事とか言わなかったのは、体験をまずしなければ、経典を読んで説明しても、結局、空論になるのではないかなと思って、あまり、話はしなかったのですね。

お釈迦様の生前の体験のジャータカ物語、お釈迦様がいろんな体験をされて、ディーパンカラ大燈明仏より受記を受けて、三阿僧祇劫の時空を経て、とうとうゴータマ仏陀になられたと。さっき、お話しましたが、三阿僧祇劫というのは、どのくらいの時間帯なのか。三阿僧祇ではなく、三阿僧祇劫、カルパ。というのはどのくらいの時間か、皆ピーンと来ないと思います。

それで、ちょっとカルパの話、劫のお話をしました。想像を絶する時間帯。何故かと言うと、私達は、「一年先か十年先の事を言えば、鬼が笑う」という風な、非常に短い単位でしか物を考えない。私が小さい時は、冷蔵庫なんてなかった。冬は雪の中に穴掘って、野菜を埋めて食べていた。その内、氷を入れて冷やすと、氷売りが来て、「なんて、素晴らしいものだ」と。その内、今度は冷蔵庫という素晴らしい物があるのだと。物理学的にガスを拡散させたとき、エネルギーと取られて、冷えるという。皆さんは冷蔵庫なしでは生活出来ない。という風なこの、日本において。

ところが、エチオピアでは十人に一人が、田舎に行けば十人に一人が靴を履いているかどうか。服と言っても、布をクルッと巻いたのが服であって、行者みたいだね。それは奥のほうでね。街に行けば、ちゃんと、日本みたいに服着て、変わらない。

そういう風に、私の小さい頃から、今を觀たら、今は新幹線が出来、ジャンボ747が出来て、太平洋を渡って。私が十才の頃は、それは空想の世界で、そういう事はある得ないと。今はセルフオン、世界中で電話が出来るし。それは、完全な空想科学小説の世界です。そういう事を言ったら、まるでキチガイ。そういう話をするだけでも「お前は狂っている」と云われます。

ところが、私はそういう世界を読んで、実際に、皆さんがこの日本では、アメリカとか、そういう事で。今から二十年くらい前かな。中国に行って、山奥に行ったら、セルフオン使っている。え？と。いやーびっくりして。電話は必ず、卓上電話でね、配線がなければ繋がらないし、セルフオン、ハンドフォンなんてあり得ない話だったわけですね。あら、まあ、電線なくて、中国の山奥でも使っているのだと、びっくりして。エチオピアでも、今は全部これ（スマ

ホ) なのですね。ちょっとした街に行けば。誰も彼も。急速に、地球上の文明が発達し始めて。発達したのか、結局…、今それが常識になって、そのおかげで、お釈迦様の時空の話をすれば、逆にそれがおかしいとなってしまう。「おかしい」という風な教育を皆さん受けてしまっているから。宇宙大きさが 140 億光年。お釈迦様とはとんでもなく、合わないわけですね、全く。

特にジャータカ物語は、心から仏教を信じて、絶対これしかないという国の方々は、ミャンマーとかタイとかカンボジアとか、南ベトナム、スリランカね。そういう方々は自然と何の疑いもなく、信じて聴けるのだけれど。

西洋文明を受けた日本、韓国とか台湾、中国本土、香港とか、若い人はちょっとグラつくわけですね、「おかしい」と。学校で習っている事とお釈迦様の言っている事はあまりにも違うから「おかしい」となるわけですね。

ところが、ミャンマーの方は法随観をやれば、最終的にはナーマルーパの後に、自分の過去世と未来を観なきや、通過しないのですね。そういう行法があると。大乘の方は、空の世界をまず、観なきやいけないと。その後の話なわけです。

大乘の方は。まず、空の世界を観る事が先決なわけです。でも、なかなかその空を通過する事も出来ないわけですよ、今の世の中では。仏教について、「抹香臭い、辛気臭い、哲学だ、わけの分からない事を言っている」と言う事になってしまいますね。何故かと言ったら、お釈迦様は本で教えなかったわけです。行法によってだけ教えたから、その行をしない限り、お釈迦様が言われた事は、まず難しくて理解出来ないです。ただ、何か人生において不思議な体験があった方々は、今、現状でどうしてもお釈迦様の教えに惹かれると。立ち切れないという事になるわけです。

私の場合は、実に不思議な体験をしているわけですね。小さい時から。他の世界を見たり、幽霊を見たり、物理学では分からない。かといって、科学が大好きで。これは一体、どういう事になっているのか？と。私達は何故生まれて、何処から来て何処へ行くのか？と。何故私は存在するのか？とか。ありとあらゆる宗教の本を読んでもピンと来ないわけです。

何故かと言ったら、体験がないものだから、頭でクルクルクルクル考えるわけです。ただ、いろんな矛盾だけは分かるわけですね。「神を信じれば何でも叶う」と、そりゃあ、ありがたい事もあるけれど、全てはそうではない、と。良い事もあれば、悪い事もあるし、災難は避けられない、と。

奇跡的に絶対治らない病気が治ることもあるわけです。実は、私の母が突然、中風になってね。現代医学では絶対に治せない。私はショックで、涙を流しながらお釈迦様に頭を下げて、「何とかお願いします」と言ったら、病院で突然、不思議とクルッと治ったのです。脳医学でも現代医学でも「何も出来ません」

と。という風な、それ以上の不思議な体験をしているわけです。そこは言えません。何故かと言ったら、この宇宙の秘密に入ってしまうから。そこまではあなた方は知る必要は無いし。言え、宇宙的におかしな事になるから、そこは、伏せます。

ま、そういう事で、私は、何故こういう事が起こったかと言ったら、過去世をずっと追跡して 20 まで観た時に、大体の私の生まれた因縁とかいろんな事が分かったわけですね。何故、法随観では自分の過去、未来を観せられるのかと。その時に、因縁の不思議さが浮き出て来るわけです。因縁。カルマ。皆さんが「業、カルマ、因縁」と言っているのは、頭の中でクルクル「こうじゃないか、ああじゃないか」と言うから、無明の世界でおかしなことが発生するけれど。

カルマ自体が絶妙な宇宙の仕組みで、口では言い表せない。自分の過去世を観つめる事によってカルマの不思議さが解ってくる。今回は、非常に幸運で、時間があるので、ゆっくり因縁の事に対して話をして行きたいと思うのです。

智度論、中論について

大乘では、特に禅では、六祖大師がこのお経を聞いて、足が動かなくなって、突然悟ったわけです。金剛般若波羅蜜多經というこのお経ですね。六祖大師からはいろんな宗派が出たわけです。五十四の善知識、悟りを開かれた方々が出て、曹溪宗、臨済宗、曹洞宗とか黄檗宗、いっぱい出たわけです。この流れの中から。

それまでは達磨大師様。この方は 28 代目の法主。お釈迦様、その後、カシャパ様、アナンダ様。南伝では必ずやカシャパ尊者その後にアナンダ、それからずーっと続いてきて、28 代目の方が、ボディダルマ様なのです。

その前に、もちろん、とても有名な龍樹菩薩からいろんな、唯識論とか中論とかいっぱい出たはずで。で、智度論とか。名前は聞くとします。智度論という事を聞いて、何か感じますか？

六波羅蜜ですね。布施第一、持戒、忍辱、精進、禪定、般若、六つの高德ですね。六度と言うわけです。六度とも言います。最後の般若の事を智慧の智と書きます。で、智度論という。パンニャの事です。

それを哲学的に見れば、中国語で頭が痛い。読む事も出来ないくらい難しいけど。実は、サダ（信）、サティ（念）。帰依する事に依って、瞑想して禪定に入れば、必ずパンニャが発生すると。

だから、幾ら頭で考えて、智度論読んでも意味がない。哲学的に言ってしまうと、あーだこーだという解説になって、一般的にはそうだけど、意味の無い事で、体験するしかないわけです。

その中で何が大切かと言ったら、中論。中論とはどういう事か？中間、真ん中に見る。つまり、私が正見の事を言ったでしょう。正しく物を見る。お釈迦様の天上天下唯我独尊、その心を如何にして掴むか。やはり、禅定で観るしかないわけです。ズーっと座る事によって。いろんな迷いの、カルパを説明したけど、想像を絶する長い時間帯なわけです。

もし、私達が、物理学とか天文学とかそういう事を、もし、かじって勉強した場合には、一か月？いや、つい、二、三日前までは、研究している方は別。25 億×100 兆年という時間帯の物質があるわけですね、宇宙があるわけです。でないとこれが出来るわけがないから。140 億年の大きさでは話にならないわけです。

完全に頭がやられてしまっている

結局、私達は、そう教え込まれているわけです。一から十まで。正しい教えもあるけれど、ほとんどは西洋的な、科学の名において教えられているものだから。日本では明治維新の時に、英国がアームストロング砲とか、ウインチェスターとかアメリカから持って来たから、徳川の戦国時代の鉄砲じゃ太刀打ち出来ないわけです。それで、政権交代したと。力によってインカの民も滅びたし、インドも征服されて偉大な文明が破壊されている。

イスラムの方は、「歯には歯を、目には目を」の掟で、首を切るとか、一旦、外れた者には死の刑を与えるから。そういう力でやって来たわけですね。

歴史的に見ると、社会的な、戦争の戦乱の中で、今までこうして私達が来て、完全に頭がやられてしまっています。完全に頭がやられてしまった。

今から 40～50 年前にね、スタートレックと言ってね、映画があるわけですよ。そしたら、(転送技術で) ポーンと出て来て、今度はこうパッと。「スポック！」とか言って、セルフオンでやるわけですね。そういう事はあり得ないと思ったら、今、皆さん、やっている。

特に、今の発電機とか自動車とか、レアメタルの強烈なメタロジの組合わせで、想像出来ないくらい小さくて強いモーターを作ったり。そして、電気自動車、バッテリーが小さくて済むから。今は、これくらい小さいリチウムバッテリーと言うのかな。小さいやつで。エンジンが止まったら、普通は他の車が来てね、でっかいブースターでやらなければかからないでしょう？この小さいのでしょ、ちょちょっとやって 5 分か 10 分したらエンジンがボンとかかるのですね。レアメタルのテクノロジー。

という事を皆さんが見てしまうから、科学が絶対だと思うわけです。科学が絶対だと。今は、大量殺人しても皆、驚かない。911 とかね。アメリカのマンダ

レーホテルで 600 人銃撃されて、どれくらい死んだか分からない。昔は 1 人、2 人死んでも驚いたのに。今は、スリランカでは 300 人とか殺されても、「またか」というくらいです。

私達は核戦争（大量絶滅）の時代に入っている

そういう風な時代に入っているわけです。そういう時空に私達は入っている。という事もお釈迦様は知っている。仏教では、そういう風に時代が変わればね、そういう風になってしまうわけです。

結局、カルパの問題にもう一度、戻りますけどね、アンタカルパというのは、サイクルが、（人間の寿命が）10 歳からアサンカヤカルパからまた 10 歳にまた戻る。ぐるっと戻る。その中の 1 つの時空が、シャストランタカルパ＝マスイクスティンクション（大量絶滅）となるわけです。核戦争で大量に死んでしまふとか。その後で、今度は、食糧危機が発生します。こういう事項が、実は 3200 年前に核戦争をやったみたい。中東で。もっと前かも分からない。歴史上の間では。というのは、西洋歴史学は 5000 年だから。それにみんな当て嵌めて考えてしまうから。

西洋アーキオロジー（archaeology=考古学）は、インドアーキオロジーを外してしまう。強烈に長いし、ラーマヤーナの話もあるし。アマゾンジャングルの強烈な文明。アマゾンジャングルは人工的に造られた森であって、自然に出来たものではないという事が、今、宇宙から衛星の写真から分かり始めた。超広大な文明があったわけですね。

マスイクスティンクションの前触れとして 300 人殺したり、飛行機がボーンと落ちて、マレーシア航空。その前のマレーシア航空は 2 回また何百人とやられて。その前触れなわけですね。時空的にはどうしても、核戦争に入る時空に入っている。この文献から見た場合には。お経から見た場合には。

こういうお経を日本では誰も聞いた事はない。南伝でもあまり言わない。何故かと言ったら、宇宙工学とか天文学から、そういう事を踏まえなければ。これ、外してしまいます。「あ、面倒臭い、言わなくて良い」と。

ところが、それだけ過去の方は時空を明快に観ているわけですね。このうち、核戦争をやったおかげで、広大なメソポタミアの麦が獲れるとか、そういう食糧ができなくなったわけ。ある一説によれば、ニュージーランドのマオリ族は、彼らは 6000 年前に中東から来たと。毛の赤いマオリもいるわけですね。で、実に、「どっちから来た？」と。「南米の方から来た」と言うわけ。中近東から大西洋を越えて。遺伝学的に赤い毛の人が居るわけです。という風に、物が食べられないから、突然、そこから人が出て、今ちょうど、アフリカの難民がヨー

ロッパに入って来たでしょう？そういう事態が起こったわけです。その後に来るのが、病気です。当然、分からない病気が発生して。

その事例として、アマゾンジャングルは非常に高度に発展した文明があったと。そこにスパニッシュが来て、その時、そこを通過して行ったわけです。何万人という人が来て。そういう文献があります。そこはもう、ピラミッドもあるし、文明も栄えて天国みたいな所だと。で、その 100 年後に来たら、ジャングルで、前のミッシヨナリー達は頭が狂ったのか？と。麻薬でも飲んで。そう思ったのですけど。現在分かっている事は、そこの 2000 万人いた人口がブッラクペストで、全部消えて、死んでしまった事が分かった。

という風に、こういう事が実際に発生したわけですね。エリア、エリアで。こういう時空を見たら、「まあ、嘘だろう」と。ところが、小さいエリアで見たら、それが発生しているわけですよ。つむじ風みたいに。それが、台風になれば大きな事になるでしょう？

人間は必ず狂った事をする

お釈迦様の言われていた事は、宇宙的な真理と本当の真理を言われているわけですね。特に、このお経（金剛般若波羅密多經）は、お釈迦様が涅槃に入る前に須菩提長老に、どういう風にして阿耨多羅三藐三菩提に到達出来るかと。という教えを残して涅槃に入って行ったわけ。

須菩提長老はお釈迦様の最後の比丘なのです。最後の最後。沢山比丘がいるけど。というのは、お釈迦様が死ぬ前に、アナンダに「3 ヶ月後に、最後の比丘が現れるから」と予言しているわけです。須菩提、スボダナとサンスクリット語、ヒンズー語では言います。スボダナ様が全インドの学校を勉強して全て修めた方なわけです。それで、その時に、異空時間で真理を教えたわけです。

その前に、4 人の比丘にサティパターナを明快に異空時間で教えたわけです。サティパターナの一つが「ノーイング、シーイング」という、これが半分です。もう一つあります。これもパオセヤドーから頂きました。特別に。この半分もまた、パオセヤドーが電話をかけて、本部のクムダセヤドー、日本で知られているクムダセヤドーさんとは関係ありません。同じ名前がいっぱいあるから。その方が、ちゃんと用意してくれていて、「これでしょう。もう 1 冊あります」と。2 冊が一体化している法随観の内容。行法を書いてあります。これ読んでも修業は出来ません。

この行法を書いている、この本を元に、結局何をしなければならないかという事は私は言えます。でも、これを全部やれば必ず、間違えます。中には外さなければならない事もある。全部やれば、おかしくなってしまう。という風に

本が書かれている。つまり、本当の行をした人間だけが分かるようになっている。何故かと言ったら、必ずや、人間はね、狂っているから、狂った事をします。

今の経済界。戦争をしなくても良いのに、アフガニスタン、イラク、リビア、シリア、どれくらいの人が殺されました？イラクの場合には大量破壊兵器があると言って、攻めたけど、結局に何もなかったでしょう。何百万という孤児を出して。攻めて行った西洋の人はそれに対する責任無し。

その後、カダフィのリビア、リビアではその時、国民一人当たり年間 600 万円もらっていた。学校も無料、医療も無料、アフリカでは天国みたいなものです。「そこはカダフィが人を殺して大変だ！」と。「これをやらないと一般市民が地獄のようなものだ。爆撃して殺さなければならない！」と言って攻めたでしょう？

今は、どうですか？益々戦争して。その後、誰が出て来ました？ISIS でしょう？ISIS の本拠は、カダフィを攻めていった小さい町が主流なわけですね。その後、今度は、ISIS はシリアに来てイラクに来て世界が混乱したでしょう？

その責任を誰も取ろうともしないし、言う事もしないし、ただ発表するだけで。今、スリランカでも IS 系がテロをやったと。

その前に、私がスリランカで非常に強く忠告したのです。「あなた達は丸腰でやられますよ。アラブ方からお金が沢山来て、あなた達は真剣に国を、仏教を守らなければやられますよ」と。キリスト教をやったのは、まずこれが手始めで、そこから入って行くという事。私でさえ分かるのに、インドの情報からそういう動きがあるよと。今の政権は何もしなかった。ほったらかし。

結局、莫大なお金を使って、全部情報があっても、それが何を意味するか分からないという事なのです。特にスリランカの場合には、イギリス系の学校だからね。ケンブリッジとか、オックスフォードとか、(政府系は)そういう人達で。肩書きばかりなのです。肩書き。特に文系のね、法律家とか。まあ、細かい事全部分かって、英語もペラペラで。何の役にも立たず、逆に人を殺すような事になってしまっ

金剛般若波羅密多經

今回は、如何に重要な、金剛般若波羅密經の内容を説明して行こうかなと思っています。特に一番最初は、こうなのですね。「無上甚深微妙法」これ以上の教えはない。と。「百千萬劫難遭遇」百千万劫というのは10の17乗、10京ですね。10京のカルパの長さ、どれくらい10京の年じゃなく、カルパ。カルパの長さどれくらいか説明したでしょう。「百千萬劫難遭遇」という。もう、

災難に次ぐ災難だと。「我今見聞得受持」今、私は明快に「願解如来真實義」タサを見た。タサ。この大真理。どうして涅槃に達するかという事を、見ました。という事から始まって行くのです。

ボディダルマ様がパミール高原を通過してインドに帰る時に、「一切有為法 如夢幻泡影法」「如露亦如電 應作如是觀」これを残して行った。これをどういう風にして獲得できるかという事がここに書かれているわけです。六祖大師様が直接ここを獲得できる手法を教えて。達磨大師様、慧可、僧璨、道信、弘忍、慧能＝六祖大師、その後からいろんな宗派が生まれた。

そういう事で、もうそろそろ南伝と北伝の究極の教え、その間に入る達磨多羅禪經、この内容の繋がり、北伝から来たチッタヌパッサナー、心隋觀の繋がり、そして、この安慧菩薩様のコメントリーを三蔵法師、玄奘大師様がこれを中国語に訳して、北京の郊外にある国宝のお寺の山の奥に、今は埋めてあります。

そのお寺の名前は雲の居るお寺、「ウンイス」というお寺です。ここのお寺に行けば、全ての願が叶うと言われるお寺です。私はこのお寺に何故か呼ばれて。結局、願いの方式があります。どこのお寺にも、五重の塔とか大体塔があります。ただ建っているだけじゃない。あの中には必ず、お釈迦様の舍利を埋めてあるわけです。日本も一緒です。で、そのお寺の塔を三回周るわけですね。どのお経でもお釈迦様から法を聞く時は、3回周ってお辞儀すると。その塔を右周りに三回周ってお辞儀して。その時、私は「出来れば本当の悟りを得たいのです。どうかお願いします」と言ったわけです。今から二十数年前。で、このお経をもらって。

このお経の中には、さっき言った、曹溪宗、つまり曹溪宗というのは、三蔵法師、玄奘大師様が言って、その後に出て。それを手本にして出来たのが六祖大師様の曹溪宗。それが日本では、もう全部これが基本になって。智度論、中論、唯識論、全部。

それから、安慧菩薩と玄奘大師様は立場が別だと各説では言われています。無想唯識論と有想唯識論があります。三蔵法師＝玄奘大師様は無想唯識論。安慧菩薩様は有想唯識論。ところが、それであるならば、どうして玄奘大師様が、安慧菩薩様のコメントリーを書きますか？

という風に日本では理解されて。阿毘達磨雜集論となっていますね。この阿毘達磨雜集論の安慧菩薩が書いたものは無いわけです。日本には。ただチベット語で書かれた安慧菩薩が発表したという文献はあるわけですね。チベットの方から。

これがつい最近、数年前、阿毘達磨雜集論研究会という高野山、京都大、龍谷大、仏教大、大谷大、中国蔵学研究という方々が、安慧菩薩が自作の偈を示

し、それに対し、「自注を施す体裁をもつ」と。で雑集論の内容はアサンガ、阿毘達磨雜集論。で、安慧菩薩自身の文と言われるこれは、焼失したと。無くなつたと。ところが、実際に私は持っている。この中身を読んだ場合には、空と、結局、達磨大師様の到達する所と南伝の法随観を分からなければ、この意味は解説出来ない。時空の事が書かれているわけです。一体どういう風に時空は成っているかと。

ここで非常に大切な事は、本当の時空の正体を観なければ、さっき言ったカルパの事です。これは幾らやっても空論になってしまう。何故空論になるかと言ったら、Xenon(キセノン)の 124 というアイソトープですね。これが 25 億×100 兆年の時間帯、宇宙の大きさは 140 億年だから。想像を絶する時間帯になってしまう。という事は、この宇宙はそういう短い時間ではないと。160 人の科学者が 27 のグループに分かれて、2005 年～2019 年の間、研究された結果が今、出て来たわけです。この論文は 4 月 25 日に発表された。科学的にもお釈迦様の言われた時空体というのは、今、どんどんそっちに進んで行っているわけです。

お釈迦様が、金剛般若波羅蜜多經の中で言われるには、宇宙の数はどのくらいあるのかという事を言うわけです。「宇宙の数はこの地球を粉々にして、粉々にしたその砂の粒だけ宇宙の数がある」と。何故そういう事になるかと言えば、無量阿僧祇劫の法門をやれば、五次元の世界が見えるから当然、そうになってしまう。あなたの心はこの宇宙より大きいわけです。どこまでも見えるでしょう？ところが、外から見たらあなたしかいない。小さい。という事が私たちの本当の姿。だから、コップ一杯に無量の宇宙が入ってしまう。

という風に宇宙は一つではなく、沢山あると科学者が言い始めた。だから、私が経済から何から言っているのは、私達はあまりにも規制された教育で、あまりにもコントロールされてしまっているわけですね。それでは本当のお釈迦様の言いたい事が解らないし、修行がストップしてしまう。修行が何故ストップしてしまうかと言えば、疑念が起こる。「本当かなあ？」と思ったら、そこでストップ。

ところが、南伝の方は、絶対的に信じているから疑念が無いから、結局、疑う事が無いから阿耨多羅三藐三菩提を得ると。そこなわけです。

ところが、私達の情報はあまりにも沢山入って、さも本当の事のように言っているけれども、本当の常識は滅多に手に入らない。というのは、私達は現場に居ないから。現場で見る事が無いし、ただ又聞きで。

私達の通して見る体験は本当なわけです。「美味しい」とか。「美味しくない」とか。美味しい美味しくないも、今は「これが美味しいですよ。あれは美味しくないですよ。そこに行けば美味しいですよ。」そんな事ばかり言っているから、皆、頭洗脳されて、本当に何が美味しいのかは本人が判る事であって。

そういう事で、フラフラしてしまえば、本当の行が出来ないようになってします。ただし、過去生によって、仏教に触れている過去生によってそれを防げる事もありますけど。あなた方ここに来て、聞きたいと。これはただの因縁ではないわけですね。深い深い因縁によって皆さんがここに集まっている。

ジャータカ物語 ～人に施し、恵みを与える家系～

今日は触りとして話して、まだ内容は行かないのだけれど。時間はあるから。何故そういう事を言うのかといたら、お釈迦様の話ですね、ジャータカ物語の中の話で、お釈迦様がサールナートで、いろんなお坊さんに教えていた時に、「いやーこのお坊さんは絶対に、自分一人では食べない。水を飲んでも、自分一人では飲まない。分ける」と。というお坊さんがいたわけですね。

お釈迦様が「こういう話を聞いたのだが、お前、本当か？」と。「はい。そうです」そう、言ったわけですね。で、何故そういう事になったのかと言えば、ずーっとずーっと昔に遡って行けば、ある大金持ちが、結局、人に施しばかりしたわけです。大商人で、一生、お金を儲けては、人に施して、困った人にあげたわけです。

ここが、今のヒンズー教に無いという事で、ヒンズー教の学者がカンカンに怒っているわけです。「あの橋を見なさい。沢山乞食が家も無く、住んでいるじゃないか」と。「これはヒンズーではない。皆自分の事ばかり考えている」と。カンカンになって「今のヒンズーはヒンズーじゃない」と言っている。「そういう社会問題を解決しない限り、ヒンズーというのは社会問題を解決する事によってのみヒンズーになる」と。「その最たる事をされたのがお釈迦様である」と。

その方は、仏教が栄えた二千年前がインドの黄金時代だと。何故そうなったのかと言えば、アンタッチャブル（不可触民）にも開放したわけ。というのは、不浄な者に教えるというのは、到底考えられなかったわけです。ブラーミンか高貴な生まれか金持ちか。それだけ。女も駄目。ところがお釈迦様は遊女にも教えた。それだけ進んだ教えなのです。現代に於いては。人権的に見て。だから、仏教をやる人間は本当のヒューマニティが無ければ出来ないようになっていく。修行が進まないようになっていきます。

話を戻しますけど、その大金持ちがね、そういう風に施したおかげで、次に生まれた所が、天界のサッチャー、第二天の王に転生したわけ。次の代も、同じようにお父さんを真似てお布施をしたわけですね。だから、布施第一で。次の代の人が死んだ時に、次は月の神になった。三代目も同じようにしたと。その時は太陽の神になったと。その後、四代目は同じようにして、梵天の行者になった。天界の。で、その後五代目も同じようにしたわけですね。そうしたら、

今度は、宇宙的な音楽の神様に成られて。代を継いで。

ところが、六代目の子がケチケチケチな心を持ってしまって。何故か。大金持ちであるが故に。施しをしないわけです。一滴の小さな油でも恵みをしないと。という事で、この先祖の神々が降りてきたわけです。

そして、その子にね、ブラーミンの乞食として現れて「恵んでくれ」と。一つ一つ問答をしながら、じゃあ、今度、皆に恵みをやるという事で、それでも、いろんなトリックがあって、この五人のブラーミンが、牛の食べる物を食べて、喉を詰まらせて死んでしまった。

それを見た一般の衆生は、もう怒って。「こんな非道な人間がいるか。聖者が皆死んだではないか」という事になったのだけれど、結局、その時に、吊るし上げられる時に、まあ、神だから生き返って、聖者が本当の姿を見せて、「実は私はお前の先祖で、ずーっと私の代は恵みを与える家系だ。何故お前はこんな事をするのか？」と。

その事によって、初めてこの人が心を入れ替えて、それからせつせと恵みを始めた。過去無量の時間帯の事を私が言っているわけです。神というサッチャー、第一代、時間が長いから、天界から降りて来て。その次も全部降りて来て、六代目の子孫に教えをやっているわけです。「お前がそんな事をしたら、永遠に次の世代は地獄に落ちちゃうよ」と。

という事なわけです。時空的には考えられない。実際は、お釈迦様のずーっと過去の話になるから。

実は、このお坊さんが物を与えるというのは、過去に於いて、心を入れかえた六代目の子孫であると。二代目の月の神はシャーリプトラ、三代目の太陽の神はモッガラナ、大目連様。四代目の梵天の行者カシャパ。五代目の音楽の神はアナンダ。一代目のサッチャーはお釈迦様だったと。その昔。

修行しなければ解らないお経「達磨多羅禅経」

という事を理解するには、科学的にこういう数字が出て来ているわけです。ダークマター、アイソトープ、アイソトープというのは変種。Xenon(キセノン)エクソン 51 がこの地上にあるけど。Xenon(キセノン)121、124 とかいろんな物質があるわけです。核燃料で放射能を与えて、医療機器に使うとか、そういう物質ですね。

時空が、福島のパollutionが半減するのが 3~4 万年でしょう。これは、25 億×100 兆年の時空帯が存在するという事が分かっている。

だから、私達が常識だと思っている事は常識ではないわけです。ところが、その常識を言わなければ、世間から外されるでしょう。だから、私みたいな人間を、お釈迦様は「後は、山に入って一人で住みなさい」と。確かにそうした

ら、当たり障りが無いから(笑)。静かに生きている(笑)。本当に。

こういう状態で(本当の事を)バンバン言ったら、まあ、やられるわね。だから、(俗世間に)ちょこっと来て、ちょこっと帰れば、丁度良いくらいで。

ま、今日は何をお話ししようか。という障りですね。で、また、同じような、生と死的幻覚、確かに生死はありません。こういう風に生まれ変わり。これはチベット経の中国語訳です。これは、その昔、私がラサに行って、手に入れた経本です。

私がチラッと説明したけれど、ヒーナヤーナもマハーヤーナもテーラワーダも実は一緒なわけです。それを分けた時に、私達は迷いの世界に入ってしまう。あーだこーだと。その証明が、この安慧菩薩のこれを、焼失したと。無くなりました。と。

ところが、私が持っている。実際に。全経典はお寺の山に埋められています。私が手に入れた後、また全部埋めてしまった。という風に、学説だけでは分からない。学説だけで書いて一生懸命、勉強されているのだけれど、実際はこういう事なわけです。全部駄目というわけじゃない。その学説をした事によって、こういう沢山の方が研究されて、こう書いている。中身を読んだら、翻訳はチベット語訳、少ししかないのだけれど。

こういうものが手に入らないから、皆さんが必死になって努力しているけれども、結局、的が外れてしまう。そして、的が外れたものが本物になってしまう。

私が言ったせいかは分かりませんが、この達磨多羅禅経というのは、滅多にないお経なわけですね。私が言ったおかげで、この本は手に入るようになったと。でも、この経本の内容を説明しなきゃならないけれど、修行しなければ、解らないものなのです。頭では絶対に解らない。行法の内容があるから。勉強だけでは絶対に解らない。幾ら頭で考えても。修行して初めて解るお経です。これは。ま、今日は、そういう障りで。

【司会者】

よろしいでしょうか？それでは最後に皆さんと回向文を唱えて終わりにしたいと思います。



水源禪師法話集 107

(2019 年 4 月 27 日 山梨法話会 1 日目)

2019 年 6 月 9 日発行

編集兼発行 一乗禅の会